

epoch

エポック No87

～千代田区生涯学習推進委員会議だより～
平成26(2014)年7月 発行

第10期 生涯学習推進委員会議がスタートしました！

5月16日、第10期生涯学習推進委員会議が発足し、委員12名で新たに出発しました。

会長には日本大学文理学部教授の佐藤晴雄氏、副会長には国土館大学法学部教授の入澤充氏にご就任いただきました。第10期の第1号である今号は、委員の皆様のご紹介を中心にお伝えします！

立川区民生活部長 挨拶

本日は大変お忙しい中、生涯学習推進委員会議にお集まりをいただきまして、また、このたびは第10期の生涯学習推進委員をお引き受けいただきまして、誠にありがとうございます。

これから委員の皆様方には、本区における生涯学習施策の効果的な推進等につきまして、ご検討をいただく予定でございます。

特に、今期全般につきましては、前期第9期の生涯学習推進委員の皆様方におまとめいただきました意見書の中にございます「(仮称)生涯学習大学の創設」につきまして、精力的にご議論をいただければと存じます。

大所高所からご意見をいただき、本区における生涯学習施策の着実かつ安定的な推進を図ってまいります。

皆様方にはいろいろとご負担をおかけいたしますが、何とぞよろしくご活躍のほど、お願いいたします。

第10期 生涯学習推進委員

任期：平成26年5月～平成28年3月（敬称略）

会長	※佐藤 晴雄	日本大学文理学部教育学科教授
副会長	※入澤 充	国土館大学法学部法律学科教授
委員	岩岸 達弥	千代田区専修学校各種学校協会 理事代理 学校法人篠原学園 事務局長
	松井 智恵子	昌平評議会コミュニティスクール運営委員会
	鈴木 やす代	千代田区障害者共助会
	武藤 祐子	千代田区社会福祉協議会 ちよだボランティアセンター長
	石坂 八重子	ちよだ文化連盟
	※五島 愁子	千代田区スポーツ推進委員協議会
	※谷 真理子	千代田区青少年委員会
	※勝部 純明	暁星中学・高等学校校長
	※浅川 宏	千代田区麴町小学校校長
	岡部 元英	公募委員

※は社会教育委員兼任



今回は第 1 回目の会議ということで、 自己紹介と、生涯学習への思いを披露していただきました！



【佐藤会長】

勤務先が日本大学です。日本大学の本部は千代田区にありますが、私の勤務先は世田谷区の文理学部になります。教育学科に属し、社会教育、生涯学習の分野に関する授業を持っております。千代田区に関しては今期で 3 期目に当たり、第 8 期からお世話になっております。

第 9 期に関しては、(仮称)生涯学習大学の設置に関して、具体的な提言をまとめさせていただきました。第 10 期の 2 年間、どうぞよろしく願いいたします。

【岩崎委員】

私の本業は、神田神保町にございます篠原保育医療情報専門学校という専門学校で事務局長をしております。保育と医療事務の学校でございます。

まだ設立して 6 年ぐらいの学校で、このような場所で皆さん方にいろいろ意見とか考え方を申し上げるといにはまだ経験も浅いのですが、専門学校という狭い領域で仕事しておりますので、なかなかこのような場所で皆さん方と意見を交換したり、いろいろな考え方をお聞きしたりすることもないものですから、自分の勉強のためにも頑張ってお知らせさせていただきます。よろしく願いいたします。



【松井委員】

昌平コミュニティスクールの松井千恵子です。昌平コミュニティスクールでは、昌平童夢館を基点として、利用者を主体に音楽祭や寄席、それからバレーボール大会などを開催しております。どれも大変参加者の多い、大盛況の行事です。

手伝っていてとてもやりがいを感じるので、ぜひ千代田区の生涯学習も、そのようなやりがいのある楽しい場になってほしいと思います。

これから 2 年間、どうぞよろしく願いいたします。

【鈴木委員】

千代田区障害者共助会の代表としてまいりました。千代田区障害者共助会というのは、身体障害、それから精神障害・知的障害の方々が、神田駿河台にある障害者福祉センターを拠点といたしまして文化的な催しや集まりを、リハビリを兼ねてしております。

体は動かなくてもはっきりしていらっしゃる方とか、ご自分の興味のある今風の事とか、とても興味を持って参加する方もいますので、そういう方々もこれから生涯学習にかかわっていただけたらと思っております。勉強させていただきたいと思っております。よろしく願いいたします。



【武藤委員】

ちよだボランティアセンターの武藤と申します。

ボランティアセンターは区内のボランティア活動を推進している部署でございます。社会福祉協議会が運営しております。

私自身は、この 4 月に社会福祉協議会の事業の担当部署から異動してまいりまして、こちらの推進委員会には前任の片倉という者が前々期から参加させていただいていたかと思っております。ボランティア活動は、生涯学習の学びをされている方が、ぜひ地域の課題に気がついて、学びから行動へ移していただくというところで、深くかかわりのあるところがございますので、ぜひ一緒に推進していただけたらと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

【石坂委員】

ちよだ文化連盟の代表幹事を務めております石坂でございます。

私たちの会は、それぞれ書道や絵、写真ですとか、いろいろな文化のお集まりがある方たち、千代田区にいらっしゃるたくさんの方たちが集まってつくった会で、ただいま九段生涯学習館で展示会をしております。

年 2 回、春と秋に発表会をいたしまして、皆さんの作品を見ていただいております。今回は似顔絵などもお得意な方たちが書かせていただいて、区に多少なりとも寄附をさせていただいたり、それから被

災地に多少の寄附をさせていただいたり、そういうことを目的としてやらせていただいております。どうぞよろしくお願いいたします。

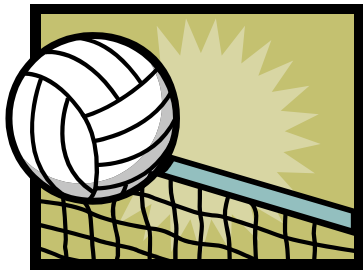


【五島委員】

千代田区スポーツ推進委員協議会からまいりました五島です。よろしくお願いいたします。

千代田区のスポーツ推進委員協議会というのは、区民の方にとって一番大きなイベントとしては、千代田区区民体育大会で、皆さんと一緒に競技進行、審判等をやらせていただいております。そして年に6回、大きなソフトバレー、ソフトボールの大会をさせていただきます。

これから皆さんと一緒に学んでいきたいと思しますので、よろしくお願いいたします。



【谷委員】

私は、ゼロ歳から20歳までの子どもたち、青少年のために活動をしています。千代田区で発行している千代田学習ガイドブックにも、「ひがた探検隊」と、それから「ポニー乗馬会」という活動があります。

「千代田区青少年委員だより」がコマーシャルになりますので、そちらをゆっくりご覧いただければ、私たちのやっている仕事ができるかと思えます。いろいろなことをやっていますので、お楽しみください。よくできている広報ですので、一応自慢したいと思えます。よろしくお願いいたします。

【勝部委員】

暁星中学・高等学校の勝部と申します。

私学学校の代表といたしまして、前任の家政学院の長尾委員の後任ということで、今回から参加させていただくことになりました。

長い間学校教育に携わっておりまして、生涯学習というのは初めてでございますので、皆様の足手まといにならないようにと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。



【岡部委員】

岡部でございます。私だけが唯一所属団体がなく、公募で選んでいただいたものでございます。

千代田区というところから生涯学習において非常にお世話をいただきました。現役をリタイアしてから、やはり70年近くお世話になった生涯学習に何らかのご恩返しをしたいという一念発起をし、九段生涯学習館の講師に登録するとともに、お茶の水小学校と麴町小学校でスクールライフサポーターという仕事をやらせていただきました。

私は生涯学習ということの理屈は分かりませんが、自分の経歴と、現役をリタイアした後の、こういうことが望ましいのではないかという夢も持っております。生涯学習推進委員に寄り添って、自分なりに成長し、また区民の方たちにも感謝されるような討議に参加していきたいと思っております。よろしくご教育のほど、お願いします。

※入澤副会長・浅川委員はご欠席でした

第10期

生涯学習推進委員会議 テーマ

「(仮称)生涯学習大学の創設」 について

第10期生涯学習推進委員会議のテーマである、「(仮称)生涯学習大学の創設」は、今後このような構想で進めていく予定です。

- 第9期生涯学習推進委員会議の意見書「学びを紡ぐ新たな仕組み」をもとに、「(仮称)千代田区生涯学習大学の創設」に関するテーマを設定して、大学創設に向けたビジョン、コンセプト、方向性等、制度設計につながるような議論・検討を行っていく。
- 九段生涯学習館、日比谷図書文化館をはじめとする、区が支援している既存の講座、講習会を主体として、学習者がみずからコースに即して選択学習する方式を取り、千代田区版生涯学習大学として立ち上げる。

- 区内の 11 大学や、多数ある専門学校、各種学校などで開設されている生涯学習講座等との連携を視野に入れる。
- 必修科目については、千代田らしさ、千代田の特性を出すために、既存のものだけではなく、新たな学習講座等を取り入れる。
- 千代田区版生涯学習大学が、生涯学習の輪を広げ、各種各所の学びの機会をタテ・ヨコに紡ぐための中核的な存在としての役割を果たし、事務局は生涯学習のコーディネート組織として機能することも期待される。

生涯学習推進委員の役割について

- 生涯学習推進委員会議は、生涯学習施策の効果的な推進を図るため、平成 8 年 4 月に発足した制度です。学識経験者、生涯学習関係団体代表者、区内の学校長、公募の区民から構成され、区に対して意見や提言を行っています。
- 第 10 期の任期は、平成 28 年 3 月までの 2 年間で、全 10 回（年間 5 回程度）の会議を予定しています。



リレー随筆



「生涯スポーツの楽しみ」

入澤 充（国土館大学法学部法律学科教授）

『スポーツ白書 2014』（笹川スポーツ財団、2014）によると、過去 1 年間にまったく運動・スポーツを実施しなかった 20 代から 70 歳以上の人は 2002 年には 32% でしたが、2012 年には 25.6% となっています。10 年前に比べるとスポーツをする人が少しですが増えているようです。スポーツは、競技スポーツ、健康のためのスポーツ、趣味のためのスポーツといろいろな形がありますが、根底には「楽しむ」ということがあるのではないのでしょうか。スポーツ文化の発展は「楽しむ」ことで心身共に豊かになるという意味があると思います。

本書には 10 歳以上の都道府県別運動・スポーツ実施率も掲載されていますが、東京都は実施率は 68.6% で最も高く、種目で多いのはウォーキング・軽い体操が 1 位で、次いでサイクリング、水泳、登山・ハイキング、ボウリングと続いています。

さて、千代田区の区民はどうでしょうか。千代田区は皇居周辺を中心としてウォーキングやジョギングが安全に出来る場所があります。地の利を活かして生涯スポーツを楽しむことにより、スポーツを見る目も養われるのではないかと私は思います。2020 年に開催される東京オリンピックでは、スポーツをただ見るのではなく、文化としてのスポーツの楽しみ方が出来れば良いと思っております。



【編集／発行】

千代田区 区民生活部 文化スポーツ課
〒102-8688 千代田区九段南 1-2-1
TEL 03 (5211) 3632
FAX 03 (3264) 3988
E-mail bunkasupotsu@city.chiyoda.lg.jp